

モーレツ! さかさコップ教室

京都市青少年科学センター 東郷伸也、橋本年弘

● どんな工作・実験なの？

みなさんは、“さかさコップ”の実験を知っていますか？コップに水を入れ、厚紙などでふたをしてさかさまにすると水は・・・という実験です。今回は、はかせとポンチくんが、大きな水そうに約 20 リットルの水を入れてさかさコップに挑戦します。失敗したらずぶぬれになるという、なんとも夏らしい実験です。

● 用意するもの

大きな水そうとたっぷりの水
水着とバスタオル（失敗にそなえて・・・）

● 工作・実験のしかたとコツ

- ① 水そうに約20リットルの水を入れ、うすいプラスチック板でふたをします。
- ② そのままゆっくりと水そうをさかさまにします。
（※このとき、少し水がこぼれますが、それが大切なのです。
水がこぼれることで、水そう内の気圧がわずかに減少します。）
- ③ プラスチックのふたを支えていた手をゆっくりはなすと・・・。（たまに・・・時々・・・まあまあ失敗します。）



● 気をつけよう

失敗したときは水が飛び散りますが、きれいな水道水を使っていますので心配いりません。見学者のみなさんに雑巾をお渡ししますので、ぬれた床を拭くのにご協力ください。

家でコップをつかって実験するときは、水でぬれてもいい場所（台所や洗面所など）でやりましょう。

● もっとくわしく知るために

「大気圧」や「さかさコップ」をキーワードにして調べてみてください。



水そうに水を入れて・・・



さかさまにして・・・



ジャーッ!!（失敗!）